様式第３号（第７条）

排水設備等（設置・変更）計画書

※第　　　　　号

|  |
| --- |
| 　年　　月　　日茨城県鹿島下水道事務所長殿（申込者）住所及び名称（代表者の氏名を含む）又は氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 工場又は事業所の名称 |  |
| 工場又は事業所の所在地 |  |
| 排水設備等の種類 |  |
| 設備に関する計画使用の方法 | △排水設備等の形式構造主要寸法 | 別添図面のとおり |
| △排水設備等の設置場所 | 別添図面のとおり |
| 着工予定年月日 | 年　　月　　日 |
| 竣工予定年月日 | 年　　月　　日 |
| 使用開始年月日 | 年　　月　　日 |
| 使用時間間隔 |  |
| １日あたり使用時間 |  |
| 使用に季節的変動のあるときは，　その概要 |  |
| 汚水処理の方法 | △汚水処理の方法及び系統 | 別紙のとおり |
| 区分 | 処理前の水質 | 処理後の水質 |
| 温度 |  |  |
| 水素イオン濃度 |  |  |
| アンモニア性，亜硝酸性及び硝酸性窒素含有量 |  |  |
| 生物化学的酸素要求量 |  |  |
| 化学的酸素要求量 |  |  |
| 浮遊物質 |  |  |
| 油脂類含有量 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 汚水排出量及び汚水の水質 | １日あたりの通常汚水排出量 |  | ｍ３／日 |
| １日あたりの最大汚水排出量 |  | ｍ３／日 |
| 汚水の水質 | 温度 |  |
| 水素イオン濃度 |  |
| アンモニア性，亜硝酸性及び硝酸性窒素含有量 |  |
| 生物化学的酸素要求量 |  |
| 化学的酸素要求量 |  |
| 浮遊物質 |  |
| 油脂類含有量 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| ※ 審査 |  |

|  |
| --- |
| ※鹿下第　　号　　年　　月　　日上記の排水設備等（設置・変更）計画は，次の条件をつけて承認します。１　設置，変更については計画書及び添付書類の記載事項と相違ないこと。２　設置，変更について第三者と紛争を生じたときは，当事者で紛争を解決するまで工事を中止すること。３　関係法規，関係茨城県条例及びこの条件を守らないときは,承認を取り消すことがある。茨城県鹿島下水道事務所長 |
| 決裁権者 |  |  |

注意１．　汚水処理の欄は除害施設設備計画の場合に記載すること。

２．△印欄の記載は，別紙によること。

３．※印欄には記載しないこと。

（別紙１）

届出内容の要旨

※　当該施設の概要（設置の経緯、使用方法等）および排水の水量及び水質について箇条書きにより記載のこと。

（別紙２）

操業の系統

当該申請排水設備に係る製造施設等の工程フローを記入する。用水系は青色、排水系は赤色で記入する。

（別紙３－１）

排水設備等の形式等

※　名称、形式、能力及び処理の形式について記載する。また、構造については図（別図１）を添付する。当該設備が除害施設等の場合、別紙３－２の様式で記入のこと。

（別紙３－２）

除害施設の形式等

|  |  |
| --- | --- |
| 除害施設の名称 |  |
| 工場又は事業場における分類番号 |  |
| 種　類 |  |
| 型　式 |  |
| 主要寸法（W×D×H） |  |
| 構　造 | 別図２参照 |
| 能力 | ｍ３／日　　 |
| 処理の方式 |  |

能力は、１日あたりの最大処理量を記入すること。

（別紙４）

除害施設の消耗資材等

|  |  |
| --- | --- |
| 除害施設の名称 |  |
| 工場又は事業場における分類番号 |  |
| 消耗資材名 | 用途名 | １日あたりの使用量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

消耗資材については使用物の濃度、等級、製品名などを明記すること。

|  |
| --- |
| 備　考 |

（別紙５）

汚水の処理によって生ずる残さの種類等

|  |  |
| --- | --- |
| 除害施設の名称 |  |
| 残さの種類 | 日あたり生成量 | 処理方法の概要 | 備　考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

備考欄に工場内処理、産業廃棄物業者委託等と記入のうえ、必要に応じて委託契約書、許可証、マニフェスト等の写しを添付のこと。

|  |
| --- |
| 備　考 |

（別紙６）

その他参考事項

|  |  |
| --- | --- |
| 排水設備を設置又は変更しようとする事業所の担当者の部署名、職氏名及び連絡先 | 部署名：職氏名：連絡先： |
| 休日又は夜間の緊急連絡先 | 部署名：職氏名：連絡先： |
| 操　　　業　　　時　　　間 | 　　　　　　　　　～　　　　　　　　　　 |
| １時間あたりの最大排水量 | 　　　　　　　　　m3/h　 |
| 上記の排水量となる時間帯 | 　　　　　　　　　～　　　　　　　　　 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 付近見取図 | ア．下記のとおりイ．別添のとおり | 敷地面積 | ｍ３ |
| 建物面積 | ｍ３ |
| 緊急時等の下水道事務所への連絡体制 |
| 付　近　見　取　図 |

別図１（必要に応じて１－１以降枝番を付す）

排水設備の設置場所

事業所の周辺図に事業所の位置を着色、付近の道路及び建物等を記入する。

事業所の全体配置図に当該設備の設置場所を着色記入する。

別図２（必要に応じて２－１以降枝番を付す）

排水設備等の構造

当該施設の平面及び断面図に型式、構造、材質、寸法等を記載する。必要に応じてカタログ等を添付のこと。

別図３（必要に応じて３－１以降枝番を付す）

汚水処理の方法及び系統

事業所全体の処理フローに、当該届出分を着色記入のこと。用水、原材料の投入、汚水、製品、廃棄物等の排出を矢印で記入すること。

別図４（必要に応じて４－１以降枝番を付す）

排水設備等の全体平面図

事業所全体配置図に、集水系統、排水系統、下水道への接続（計量器及び採水地点）を記入のこと。

ただし、別図１に記載することにより省略することができる。

別図５（必要に応じて５－１以降枝番を付す）

用水及び排水の系統

用水系、排水系のフローについて、用水系を青線、排水系を赤線で記すとともに、各系統の日あたり水量を示すこと。